

## 2019年度事業報告書

【期間】2019年4月1日～2020年3月31日

### 1. 全体総括

---

#### 2019年度全体総括

2019年度、CoCoTの中間支援組織としての活動が充実した年でした。大きく3つの活動で刮目すべき成果を得ました。

一つは、NPO支援の活動です。

一般社団法人あんしん地域見守りネットとNPO法人アイギスが実施した千葉県補助事業「元気高齢者の活躍サポート事業」の運営サポートしました。特に、一般社団法人あんしん地域見守りネット(以降、あんしんネット)の「サロンマスター養成講座」では、あんしんネットがNPO法人東葛地区婚活支援ネットワークとピンピンコロリ笑いヨガ in 流山との共同開催するために、コーディネートをしました。経験も考え方も違う団体をサポートしながら、一つの事業に作り上げていくことは非常にエネルギーのいることでしたが、CoCoTの知見を提供しながら、プロジェクトチームを作り上げていくための経験になりました。

また、代表理事小山は、流山市協働まちづくり提案調整会議の議長を、通算8年間勤め、その集大成として流山公益補助金事業に関する「市民活動の推進に関する提言書」を流山市長に提言しました。ここでは、CoCoTの立ち上げのきっかけとなったまつど市民活動サポートセンターの設置・運営のための提言及び調査や指定管理者導入の経験と実績が役立ちました。

これらの二つの成果から、中間支援組織として14年間の実績を、地域住民の活動サポートや課題解決のプロジェクトの立ち上げ支援に具体的に活かし、地域に還元してゆく時期に来たと捉えています。

二つ目は、3.11をきっかけに松戸から始まった自動応答電話による「あんしん電話」の調査研究です。地域見守り活動に関わる7年間に及ぶ実践的調査研究を総括的にまとめました。この活動は、社会的排除による孤立化する高齢者を支え、彼らが暮らす地域を再生していくための有効な手立てです。資金が循環し継続性の高い高齢社会における社会事業「コミュニティ型地域見守り事業」として育つために、総まとめを行う年となりました。

また、当事者と支援者のつなぎ目を地域の中に育てる仕事をしていくために、事業の拠点づくりの第一歩として、住宅確保要配慮者居住支援法人の認定を申請しました。

このことにより、中間支援組織としての本領を発揮することのできる仕事となるでしょう。

3つ目に、上記の成果に関連して、クラウド型見守り電話システムの本格的な開発と体制づくりを始めました。

「コミュニティ型地域見守り事業」は、他の地域に広げていくためには、システムの脆弱さや体制の不安定さが課題となりました。

また、2020年2月からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大が、これまでの状況や課題を如実に表すことにもなりました。人と人が会ってこそそのコミュニティづくりを根幹から揺るがすことになりました。

こうして、システムの開発と保守管理維持の動きが加速化しました。公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団の協力を得て、民間企業との提携が進行しています。

一方で、これまで、あんしんネットは、地域見守り活動の担い手として、住民の草の根ネットワーク組織としての活動が芽生えてきています。

CoCoTは、これまでの見守り活動とともに、新たな活動の芽を育てサポートしてゆきます。

\*注:住宅確保要配慮者(低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子どもを養育する者、その他住宅の確保に特に配慮を要する者)の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、住宅確保要配慮者に対し家賃債務保証の提供、賃貸住宅への入居に係る住宅情報の提供・相談、見守りなどの生活支援等を実施する法人として都道府県が指定するものです。

(国土交通省のホームページから抜粋)

## 2. 個別事業報告

### 事業系

#### (1)コミュニティ・コーディネート部門(地域活性化センター松戸)

- ①【地域連携】地域活性化センター松戸の運営
- ②【地域連携】一般社団法人あんしん地域見守りネットと共同事務所の経営
- ③【地域連携】あんしんほっとラインの運営

あんしんネットからの委託。松戸市内のあんしん電話加入相談窓口

- ④【地域連携】松戸東口周辺活性化「ヒカッテルネ！松戸マルシェ」の実施

東口商店会との連携強化と企業との連携 7回開催(コロナ禍のための3月は中止)

上記のものは、安定的に実施された。

地域活性化センター松戸の役割も周知されてきた。

運営の次世代の育成も試みた。

| No. | 日付          | 内容       |
|-----|-------------|----------|
| 1   | 2019年4月21日  | 実施       |
| 2   | 2019年5月5日   | こどもマルシェ  |
| 3   | 2019年6月16日  | 実施       |
| 4   | 2019年9月15日  | 実施       |
| 5   | 2019年10月20日 | 実施       |
| 6   | 2019年11月17日 | カラオケマルシェ |
| 7   | 2019年12月15日 | 実施       |

⑤【人材育成】まちの学び舎「まちばカレッジ」運営

ア)提案力強化セミナー → 実施しなかった

イ)YS市庭コミュニティ財団助成事業との連携 → 応募できなかった

(2)コミュニティ・シンクタンク部門

①調査研究事業

【地域連携】高齢化社会に対応した地域の見守り体制づくりの研究

委託者:公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団

調査名:高齢社会における公共性の高い福祉サービス事業「あんしん電話」の包括的調査研究

→ 調査研究の報告書作成(9月~12月)

②【地域連携】あんしん電話事業構築のコンサルティング

助成団体:独立行政法人福祉医療機構 2019年度社会福祉振興助成事業

事業名:「社会的排除による孤立化を防止するセーフティネット作り事業」

→ システムが安定していないため、加入者に関しては大きな成果を上げるには至らなかった。

地域連携のネットワークは形成しつつある。

③【NPO支援】組織運営マネジメントのコンサルティング

ア) NPO支援センターコンサルティング

流山公益補助金事業に関する「市民活動の推進に関する提言書」を流山市長に提言

イ) NPO等の社会課題に取り組む法人・組織の運営支援

個別のNPO法人の運営相談や経理サポートを実施した。

相談業務の有料化 → 取り組めなかった。

④【人材育成】講座運営と講師派遣

ア)コミュニティコーディネーター育成講座

イ)コミュニティワーカー育成

→ NPO法人CoCoTの主催としては、実施しなかった。

千葉県元気高齢者の活躍サポート事業で、あんしんネット「サロンマスター養成講座」、NPO法人アイギス「みんなの学校」の実施をサポートした。

⑤【人材育成】企業のCSRと研修

→ 民間企業のCSRを支援した。

⑥政策提言

流山市のNPO支援補助金制度の見直しの提言書「市民活動の推進に関する提言書」を作成し、流山市長に提言した。(再掲)

## 管理系

### (1) マーケティング・戦略

- ア) 認定NPO法人取得準備 → 検討中
- イ) 住宅確保要配慮者居住支援法人の認定申請(2020年3月)
- ウ) 地域見守りシステム「あんしん電話」のブランディング化 → 取組中
- エ) 遺贈の仕組みづくり → 取り組めなかった
- エ) あんしん電話加入業務のシステム化 → 取組中
- オ) 広報
  - ・メルマガの定期的発信 → 実施した 年間6回
  - ・HPの情報更新 → できなかった
  - ・Facebook・Blogの身近な情報発信 → 随時、実施した

### (2) 組織運営

- ・総会 (年1回)
- ・理事会(年5回) 4回実施
- ・経営会議(10回 一般社団法人あんしん地域見守りネットと共同会議)
  - 4回実施 あんしんネットの理事会と合同で開催

### (3) 経営

個々の企画の採算より、法人全体のキャッシュフローを重視した経営を目指す。

財務 経理 人事

→ 組織としての運営体制はできていない。これからの課題。